

# 東京成徳大学 ハ千代キャンパス 図書館だより

Vol. 32  
2017. 05. 01 発行



図書館運営委員会

## 図書館利用案内

### 【その1 開館時間】

曜日	開館時間
月曜日～金曜日	9:00～19:00
土曜日	9:00～15:00

休館日：日曜日、祝祭日、創立記念日（11/26）

月末整理日（不定休）、学校行事等の実施日、長期休暇中の大学閉鎖日

※都合により開館時間を変更・臨時休館をする場合はその都度お知らせします。

新学期がスタートして1ヶ月。  
新入生の皆さんも図書館を  
利用してくれたかな？  
改めてとっくんが図書館の  
利用案内をしますね！



### 【その2 本を借りる】

	貸出冊数	貸出期間	延長利用
学部学生	5冊	2週間	1回可（2週間）
大学院生	10冊	1ヶ月	1回可（1ヶ月）
卒業生・修了生	5冊	1ヶ月	不可

借りたい本と学生証を持ってカウンターへ来てください。

長期休暇中は貸出期間が長くなります。詳細はその都度掲示します。

漫画やDVDもあるよ！  
是非図書館へ足を運んでね！

### 【その3 本を返す】

借った本はカウンターへ返却ください。返却の時に学生証は必要ありません。



『短編工場』

編 集英社文庫編集部  
発行社 集英社

2012年10月25日発行

【請求番号：913.68/Sh99】

図書館3階伝統ゼミ選書

学生による

Book review



短編作品は一つひとつが短く、数十分で読み終わられる作品が多い。短い分だけより多くの作品に触れることができる。気に入る作品が見つかりやすい。総合してどのような話であったのかも記憶に残りやすいだろう。また、短編作品はその短さから急展開を迎える場合が多い。日常が一瞬にして非日常になる。この時に感じる驚きをもっと他の作品も読んでみたいと思うことに繋がるのではないかと感じる。この『短編工場』には、集英社文庫編集部が厳選した12編が収録されている。正直、私は有名作家をほとんど知らない。そのため、載っている作家で名前を知っているのは2、3名程度である。名前を知らなかった作家が、どのような作品を書くのかを知るきっかけとなった。私のおすすめの話は乙一の「陽だまりの詩(シ)」。終末感を臭わせる世界の中で、人間らしさとは何かを考える主人公。その思考や行動の一つひとつが興味深く、驚きの結末が何とも言えない。

みなさんからの購入リクエストを受付けています！  
授業や資格、就活に関するもの、  
小説などなんでもリクエストしてね♪



》》》

